

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成27年4月30日(2015.4.30)

【公開番号】特開2013-196097(P2013-196097A)

【公開日】平成25年9月30日(2013.9.30)

【年通号数】公開・登録公報2013-053

【出願番号】特願2012-59813(P2012-59813)

【国際特許分類】

G 08 G 3/00 (2006.01)

G 08 B 13/194 (2006.01)

G 08 G 1/13 (2006.01)

G 08 B 13/22 (2006.01)

【F I】

G 08 G 3/00 A

G 08 B 13/194

G 08 G 1/13

G 08 B 13/22

【手続補正書】

【提出日】平成27年3月10日(2015.3.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

前記地域撮像装置は、周回衛星に搭載される装置であり、

前記位置情報収集装置は、前記地域撮像装置を搭載した前記周回衛星が前記特定地域の上空を飛行する所定の時間帯を前記特定時間帯として前記位置情報要求を発信する。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

前記位置情報収集装置は、前記特定地域の上空に少なくともいずれかの時間帯に存在する飛行体に搭載される装置である。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

前記位置情報収集装置は、静止衛星、準天頂衛星、飛行船または気球に搭載される装置である。

【手続補正4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】**【特許請求の範囲】****【請求項 1】**

複数の対象物が存在する特定地域を特定時間帯に撮像して地域画像を取得する地域撮像装置と、

前記特定時間帯の位置情報を要求する位置情報要求を前記特定地域に向けて発信し、前記複数の対象物のうち前記位置情報要求に応じる対象物から送信される前記特定時間帯の位置情報を通信位置情報として受信する位置情報収集装置と、

前記地域撮像装置によって取得される前記地域画像に基づいて前記特定時間帯の前記特定地域に存在する前記複数の対象物それぞれの位置情報を画像位置情報として算出し、前記複数の対象物それぞれの画像位置情報と前記位置情報収集装置によって収集された前記対象物の通信位置情報とを比較し、前記位置情報要求に応じない対象物の位置情報を特定する対象物検出装置と

を備えることを特徴とする対象物検出システム。

【請求項 2】

前記位置情報収集装置は、前記位置情報要求を前記特定時間帯に送信することにより、前記通信位置情報を前記特定時間帯に受信する

ことを特徴とする請求項 1 記載の対象物検出システム。

【請求項 3】

前記地域撮像装置は、周回衛星に搭載される装置であり、

前記位置情報収集装置は、前記地域撮像装置を搭載した前記周回衛星が前記特定地域の上空を飛行する所定の時間帯を前記特定時間帯として前記位置情報要求を発信する

ことを特徴とする請求項 1 または請求項 2 記載の対象物検出システム。

【請求項 4】

前記位置情報収集装置は、前記特定地域の上空に少なくともいずれかの時間帯に存在する飛行体に搭載される装置である

ことを特徴とする請求項 1 から請求項 3 いずれかに記載の対象物検出システム。

【請求項 5】

前記位置情報収集装置は、静止衛星、準天頂衛星、飛行船または気球に搭載される装置である

ことを特徴とする請求項 4 記載の対象物検出システム。

【請求項 6】

地域撮像装置が、複数の対象物が存在する特定地域を特定時間帯に撮像して地域画像を取得し、

位置情報収集装置が、前記特定時間帯の位置情報を要求する位置情報要求を前記特定地域に向けて発信し、前記複数の対象物のうち前記位置情報要求に応じる対象物から送信される前記特定時間帯の位置情報を通信位置情報として受信し、

対象物検出装置が、前記地域撮像装置によって取得される前記地域画像に基づいて前記特定時間帯の前記特定地域に存在する前記複数の対象物それぞれの位置情報を画像位置情報として算出し、前記複数の対象物それぞれの画像位置情報と前記位置情報収集装置によって収集された前記対象物の通信位置情報とを比較し、前記位置情報要求に応じない対象物の位置情報を特定する

ことを特徴とする対象物検出方法。